

アスベスト被害を拡大させない

**小学習会、勉強会を企画しませんか。
講師を派遣します。**

- 3千種類もの用途に使われてきたアスベスト。あなたもどこかで吸っているかもしれません。
- アスベストによる特有のがん、中皮腫だけで、今後40年で10万人が死亡すると予測されています。
- 1千万トン輸入されてきたアスベストの大半はいまも建物に建材として残っています。これらの建物の解体が今後ピークを迎えます。そうです。他人ごとではないのです。
- いま、泉南のアスベスト国賠裁判で問われているのはアスベスト被害を知りながら、対策もとれたのに、なんら有効な手立てを講じて



厚生労働省前で訴える泉南アスベスト国賠の原告



「国はアスベスト被害の責任をとれ」
東京駅前をデモ

こなかつた国の責任です。
● この裁判で国に責任をとってもらうとともに、これからの被害についても多くの人が知ってもらい、被害の拡大をとめることも大切だと考えています。



ぜひあなたの団体で、気軽に勉強会を計画してください。講師を派遣します。

大阪府泉南市信達六尾五九五
電話 ○七二(四八三) 四九八
ファックス (四八四) ○六四八
一

**大阪泉南地域のアスベスト
国賠訴訟を勝たせる会**